

イオンエンターテイメント株式会社

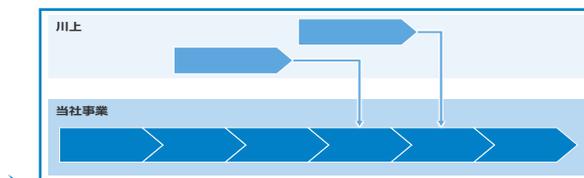
インパクト評価書

2025年3月31日

インパクト分析フロー

- 下記のフローで当社のインパクト（環境・社会・経済に与える影響）を分析いたしました。

工程	内容
① バリューチェーン分析	当該事業が経済的価値を創出するに至るプロセス（製品やサービスの構想、製造、提供、消費等）を特定します。
② インパクトマッピング	国際標準産業分類（ISIC）を用いて、業種別の一般的に想定されるポジティブ／ネガティブインパクトを確認します。
③ インパクトの特定	上記①②及びヒアリング結果等から当該事業のインパクトを特定の上、SDGs等社会的な要請との整合を確認します。
④ 目標・KPI設定	ポジティブインパクトが増大する、あるいはネガティブインパクトが抑制されるような目標とKPIを設定します。



特性	PI	インパクトカテゴリー	NI	NI項目
住居へのアクセス	2	住居	①	
建設プロセスに用いたフェルビーイングへの貢献	1	健康・衛生	④	使用される建築材料に応じた健康被害
住居の維持	1	雇用	④	健康と安全の条件
エネルギーの節約に寄与する可能性	1	エネルギー	⑦	低いエネルギー効率をもたらすコスト上昇の可能性
		移動手段	⑧	
		情報	⑧	
		文化・芸術	⑧	古い建物の撤廃し等による文化遺産を損なう可能性
		人権・人の安全保障	⑧	
		正義	⑧	
		強固な制度・平和・安定	⑧	
		水（質）	⑥	汚染または枯渇に寄与する可能性
		大気	⑥	汚染の原因となる可能性（建設時及び/または建物の維持）
		土壌	⑥	使用される材料に応じた汚染の原因の可能性
		生物多様性と生態系サービス	⑥	生物多様性・生態系の健全性に悪影響を与える可能性
		資源効率・安全性	⑥	エネルギー・水・金属・鉱物・化学物質、木材
		気候	⑥	2
		廃棄物	⑥	2
経済のほとんどの分野をサポート	1	包摂的で健全な経済	⑤	2
手ごころな住居提供による経済の回復	1	経済成長	⑤	

当社事業：○○事業 ⇒ ISIC：**** ○○業

ポジティブインパクト

- 住居へのアクセスに貢献
- 住居へのアクセスに貢献
- 文化遺産の保護と発展に貢献
- 経済活動を支援
- 住居の維持
- 経済活動を支援

ネガティブインパクト

- 健康問題を引き起こす可能性（不健全な立地）
- 住居へのアクセスに不妊に寄与する可能性
- 潜在的な汚染
- エネルギーと水を大量消費する可能性
- エネルギーと水を大量消費する可能性
- 潜在的な汚染
- 労働条件
- オフィス施設で発生する廃棄物
- 気候によるGHG排出の可能性

Japan

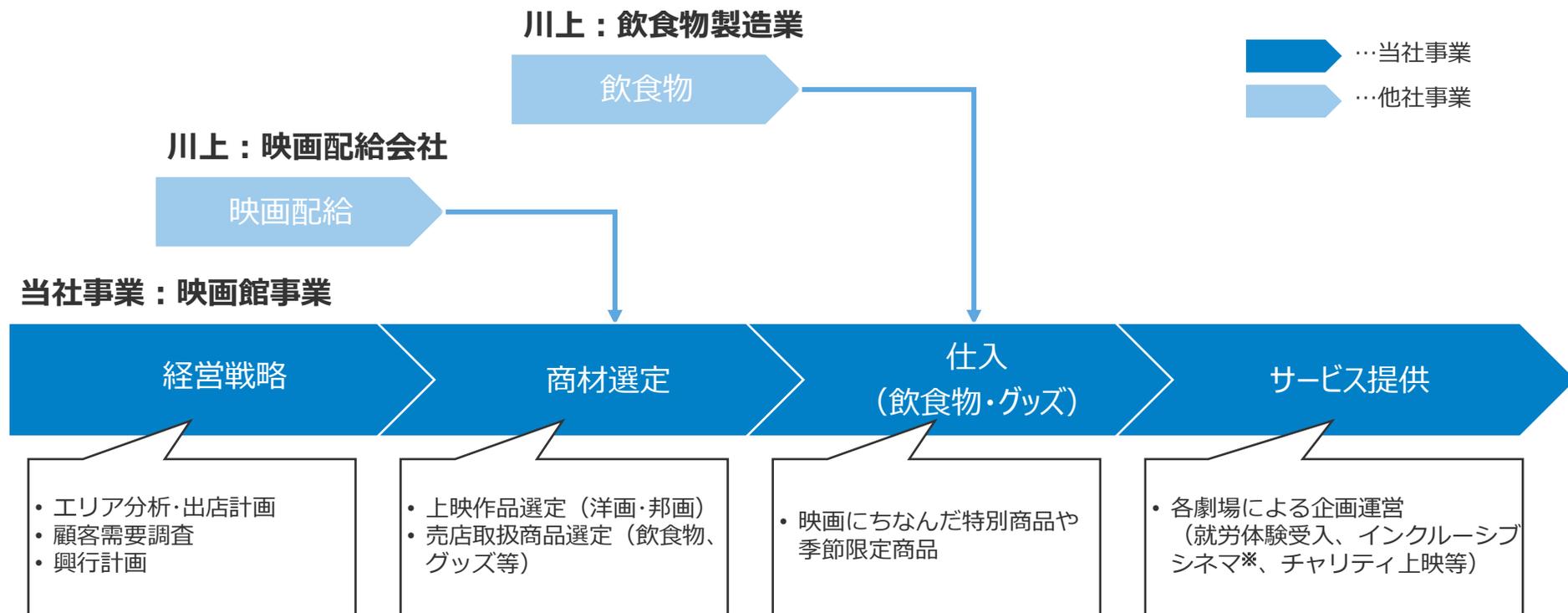
18,100

SDG Dashboards and Trends

インパクト	目標（案）	KPI（案）	関連するSDGs
気候・資源効率・安全性	・ 〇年のGHG排出量（〇年度比）	・ GHG排出量削減率（〇年度比）	7, 13, 15
資源効率・安全性・廃棄物	・ 産業廃棄物の発生量 ・ 化学物質排出原単位	・ 〇年度 ○ t ・ 〇年度 ○Nmt/年/t	12, 14, 15

- 公表資料ならびに当社へのインタビューから、当社事業である映画館事業について、バリューチェーン*分析対象としました
- 当該事業において、当社が上映する映画の配給会社ならびに当社が提供する飲食物の製造業を川上として整理しています

*当社グループおよび川上の事業活動が付加価値を生み出す一連の流れ



- エリア分析・出店計画
- 顧客需要調査
- 興行計画

- 上映作品選定 (洋画・邦画)
- 売店取扱商品選定 (飲食物、グッズ等)

- 映画にちなんだ特別商品や季節限定商品

- 各劇場による企画運営 (就労体験受入、インクルーシブシネマ※、チャリティ上映等)

※インクルーシブシネマ
病気や障がいのあるお子さまとご家族と一緒に映画鑑賞できる取組み

- ・ 特定した当社の事業分野について、国際標準産業分類（ISIC）における産業分類に紐づけました
- ・ その上で、UNEP FIのマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しました

当社事業①：映画の上映 ⇒ ISIC：5914 映写業

PI補足	PI	インパクトカテゴリー		NI	NI補足
		①	水	①	
		②	食糧	②	
		③	住居	③	
ウェルビーイング	1	④	健康・衛生	④	
教育コンテンツ	1	⑤	教育	⑤	
生計の維持	1	⑥	雇用	⑥	1 労働条件
		⑦	エネルギー	⑦	
		⑧	移動手段	⑧	
情報へのアクセスに貢献	2	⑨	情報	⑨	
文化遺産の維持・発展に貢献	2	⑩	文化・伝統	⑩	
		⑪	人格と人の安全保障	⑪	
		⑫	正義	⑫	
表現の自由	1	⑬	強固な制度・平和・安定	⑬	
		⑭	水（質）	⑭	
		⑮	大気	⑮	
		⑯	土壌	⑯	
		⑰	生物多様性と生態系サービス	⑰	
		⑱	資源効率・安全性	⑱	
		⑲	気候	⑲	
		⑳	廃棄物	⑳	1 廃棄物処理
		㉑	包摂的で健全な経済	㉑	
		㉒	経済収束	㉒	

(凡例) PI：ポジティブ・インパクト、NI：ネガティブ・インパクト、2：影響大、1：影響あり、空：影響なし

- ・ 特定した当社の事業分野について、国際標準産業分類（ISIC）における産業分類に紐づけました
- ・ その上で、UNEP FIのマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しました

当社事業②：飲食物の提供 ⇒ ISIC：5629 その他の飲食業

PI補足	PI	インパクトカテゴリー		NI	NI補足
		①	水	①	
食料へのアクセスに貢献	1	②	食糧	②	
		③	住居	③	
ウェルビーイング	1	④	健康・衛生	④	
		⑤	教育	⑤	
生計の維持	1	⑥	雇用	⑥	1 労働条件
		⑦	エネルギー	⑦	
		⑧	移動手段	⑧	
		⑨	情報	⑨	
		⑩	文化・伝統	⑩	
		⑪	人格と人の安全保障	⑪	
		⑫	正義	⑫	
		⑬	強固な制度・平和・安定	⑬	
		⑭	水（質）	⑭	
		⑮	大気	⑮	
		⑯	土壌	⑯	
		⑰	生物多様性と生態系サービス	⑰	
		⑱	資源効率・安全性	⑱	
		⑲	気候	⑲	
		⑳	廃棄物	⑳	1 廃棄物処理
		㉑	包摂的で健全な経済	㉑	
		㉒	経済収束	㉒	

(凡例) PI：ポジティブ・インパクト、NI：ネガティブ・インパクト、2：影響大、1：影響あり、空：影響なし

- ・ 特定した川上の事業分野について、国際標準産業分類（ISIC）における産業分類に紐づけました
- ・ その上で、UNEP FIのマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しました

川上①：映画配給業 ⇒ ISIC：5913 映画、ビデオ及びテレビ番組配給業

PI補足	PI	インパクトカテゴリー		NI	NI補足
		①	水	①	
		②	食糧	②	
		③	住居	③	
ウェルビーイング	1	④	健康・衛生	④	1 依存症（ビデオゲーム）
教育コンテンツ	1	⑤	教育	⑤	
生計の維持	1	⑥	雇用	⑥	1 労働条件
		⑦	エネルギー	⑦	
		⑧	移動手段	⑧	
情報へのアクセスに貢献	2	⑨	情報	⑨	
文化遺産の維持・発展に貢献	2	⑩	文化・伝統	⑩	
		⑪	人格と人の安全保障	⑪	
		⑫	正義	⑫	
表現の自由	1	⑬	強固な制度・平和・安定	⑬	
		⑭	水（質）	⑭	
		⑮	大気	⑮	
		⑯	土壌	⑯	
		⑰	生物多様性と生態系サービス	⑰	
		⑱	資源効率・安全性	⑱	
		⑲	気候	⑲	
		⑳	廃棄物	⑳	
		㉑	包摂的で健全な経済	㉑	
		㉒	経済収束	㉒	

(凡例) PI：ポジティブ・インパクト、NI：ネガティブ・インパクト、2：影響大、1：影響あり、空：影響なし

- ・ 特定した川上の事業分野について、国際標準産業分類（ISIC）における産業分類に紐づけました
- ・ その上で、UNEP FIのマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しました

川上②：食品製造 ⇒ ISIC：1075 調理食品製造業

PI補足	PI	インパクトカテゴリー		NI	NI補足
		①	水	①	
食料へのアクセス	1	②	食糧	②	
		③	住居	③	
		④	健康・衛生	④	2 過剰摂取は不健康な食生活を助長する
		⑤	教育	⑤	
生計の維持	1	⑥	雇用	⑥	1 労働条件
		⑦	エネルギー	⑦	
		⑧	移動手段	⑧	
		⑨	情報	⑨	
文化遺産（ガストロノミー）の保護に貢献する可能性	1	⑩	文化・伝統	⑩	
		⑪	人格と人の安全保障	⑪	
		⑫	正義	⑫	
		⑬	強固な制度・平和・安定	⑬	
		⑭	水（質）	⑭	1 汚染の一因となる可能性
		⑮	大気	⑮	
		⑯	土壌	⑯	
		⑰	生物多様性と生態系サービス	⑰	
		⑱	資源効率・安全性	⑱	1 エネルギー、水
		⑲	気候	⑲	1 GHG排出量
		⑳	廃棄物	㉔	2 工程および老朽化設備から出る廃棄物
健全な経済の一部である製造業	1	㉑	包括的で健全な経済	㉑	
		㉒	経済収束	㉒	

(凡例) PI：ポジティブ・インパクト、NI：ネガティブ・インパクト、2：影響大、1：影響あり、空：影響なし

- ・ 特定した川上の事業分野について、国際標準産業分類（ISIC）における産業分類に紐づけました
- ・ その上で、UNEP FIのマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しました

川上③：飲料製造 ⇒ ISIC：11041 清涼飲料製造業

PI補足	PI	インパクトカテゴリー	NI	NI補足
		① 水	① 2	水の大量使用
		② 食糧	②	
		③ 住居	③	
ウェルビーイングへの貢献	1	④ 健康・衛生	④ 2	アルコールに由来する健康問題
		⑤ 教育	⑤	
生計の維持	1	⑥ 雇用	⑥ 1	労働条件
		⑦ エネルギー	⑦	
		⑧ 移動手段	⑧	
		⑨ 情報	⑨	
文化遺産（ガストロノミー）の保護に貢献する可能性	1	⑩ 文化・伝統	⑩	
		⑪ 人格と人の安全保障	⑪	
		⑫ 正義	⑫	
		⑬ 強固な制度・平和・安定	⑬	
		⑭ 水（質）	⑭ 1	汚染の一因となる可能性
		⑮ 大気	⑮	
		⑯ 土壌	⑯	
		⑰ 生物多様性と生態系サービス	⑰	
		⑱ 資源効率・安全性	⑱ 1	エネルギー、水
		⑲ 気候	⑲ 1	GHG排出量
		⑳ 廃棄物	⑳ 2	工程および老朽化設備から出る廃棄物
健全な経済の一部である製造業	1	㉑ 包括的で健全な経済	㉑	
		㉒ 経済収束	㉒	

(凡例) PI：ポジティブ・インパクト、NI：ネガティブ・インパクト、2：影響大、1：影響あり、空：影響なし

インパクトカテゴリー		当事業				川上							
		映画の上映		飲食物の提供		映画配給業		食品製造		飲料製造			
		PI	NI	PI	NI	PI	NI	PI	NI	PI	NI		
入手可能性、アクセス可能性、手ごろさ、品質（一連の固有の特徴がニーズを満たす程度）	①	水										2	
	②	食糧			1				1				
	③	住居											
	④	健康・衛生	1		1		1	1			2	1	2
	⑤	教育	1				1						
	⑥	雇用	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	⑦	エネルギー											
	⑧	移動手段											
	⑨	情報	2				2						
	⑩	文化・伝統	2				2			1		1	
	⑪	人格と人の安全保障											
	⑫	正義											
	⑬	強固な制度・平和・安定	1				1						
質（物理的・化学的構成・性質）の有効利用	⑭	水（質）								1		1	
	⑮	大気											
	⑯	土壌											
	⑰	生物多様性と生態系サービス											
	⑱	資源効率・安全性								1		1	
	⑲	気候								1		1	
	⑳	廃棄物		1		1				2		2	
人と社会のための経済的価値創造	㉑	包摂的で健全な経済							1		1		
	㉒	経済収束											

(凡例) PI : ポジティブ・インパクト、NI : ネガティブ・インパクト、2 : 影響大、1 : 影響あり、空 : 影響なし

- インパクトマッピングの22項目のカテゴリとSDGsは、以下のように対応しています

		SDGs																
インパクトカテゴリー		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
①	水						●											
②	食糧	●																
③	住居											●						
④	健康・衛生			●														
⑤	教育				●													
⑥	雇用								●									
⑦	エネルギー							●										
⑧	移動手段											●						
⑨	情報									●								
⑩	文化・伝統											●						
⑪	人格と人の安全保障										●							
⑫	正義																●	
⑬	強固な制度・平和・安定																●	
⑭	水（質）						●											
⑮	大気			●														
⑯	土壌																●	
⑰	生物多様性と生態系サービス														●	●		
⑱	資源効率・安全性							●					●					
⑲	気候													●				
⑳	廃棄物												●					
㉑	包摂的で健全な経済					●			●									
㉒	経済収束	●																●

出所：環境省「インパクトファイナンスの基本的考え方」より当行作成

- インパクトがあると判定されたカテゴリとSDGsを対応させた結果、下図のように整理されました

当社事業①：映画の上映 ⇒ ISIC：5914 映写業

ポジティブインパクト



• ウェルビーイング



• 情報へのアクセスに貢献



• 教育コンテンツ



• 文化遺産の維持・発展に貢献

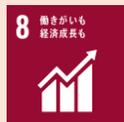


• 生計の維持



• 表現の自由

ネガティブインパクト



• 労働条件

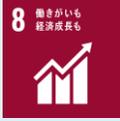


• 廃棄物処理

- インパクトがあると判定されたカテゴリとSDGsを対応させた結果、下図のように整理されました

当社事業②：飲食物の提供 ⇒ ISIC：5629 その他の飲食業

ポジティブインパクト

-  2 飢餓をゼロに
•食料へのアクセスに貢献
-  3 すべての人に健康と福祉を
•ウェルビーイング
-  8 働きがいも経済成長も
•生計の維持

ネガティブインパクト

-  8 働きがいも経済成長も
•労働条件
-  12 つくる責任つかう責任
•廃棄物処理

- インパクトがあると判定されたカテゴリとSDGsを対応させた結果、下図のように整理されました

川上①：映画配給業 ⇒ ISIC：5913 映画、ビデオ及びテレビ番組配給業

ポジティブインパクト



• ウェルビーイング



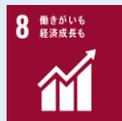
• 情報へのアクセスに貢献



• 教育コンテンツ



• 文化遺産の維持・発展に貢献



• 生計の維持



• 表現の自由

ネガティブインパクト



• 依存症（ビデオゲーム）



• 労働条件

- インパクトがあると判定されたカテゴリとSDGsを対応させた結果、下図のように整理されました

川上②：食品製造 ⇒ ISIC：1075 調理食品製造業

ポジティブインパクト



・食料へのアクセス



・文化遺産（ガストロノミー）の保護に貢献する可能性



・健全な経済の一部である製造業



・生計の維持
・健全な経済の一部である製造業

ネガティブインパクト



・過剰摂取は不健康な食生活を助長する



・労働条件



・汚染の一因となる可能性



・エネルギー、水
・工程および老朽化設備から出る廃棄物



・エネルギー、水



・GHG排出量

- インパクトがあると判定されたカテゴリとSDGsを対応させた結果、下図のように整理されました

川上②：食品製造 ⇒ ISIC：11041 清涼飲料製造業

ポジティブインパクト

 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<ul style="list-style-type: none"> ウェルビーイングへの貢献 	 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<ul style="list-style-type: none"> 文化遺産（ガストロノミー）の保護に貢献する可能性
 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> 健全な経済の一部である製造業 		
 <p>8 働きがいも経済成長も</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生計の維持 健全な経済の一部である製造業 		

ネガティブインパクト

 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<ul style="list-style-type: none"> アルコールに由来する健康問題 	 <p>8 働きがいも経済成長も</p>	<ul style="list-style-type: none"> 労働条件
 <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>	<ul style="list-style-type: none"> 水の大量使用 汚染の一因となる可能性 	 <p>12 つくる責任 つかう責任</p>	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー、水 工程および老朽化設備から出る廃棄物
 <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー、水 	 <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<ul style="list-style-type: none"> GHG排出量

目標・KPIの設定について

- 以上のような分析結果を基に、インパクトマッピングにより特定されたインパクトについて、当社のサステナビリティへの取組み等との整合性を踏まえ、目標・KPIを以下のように選択し、設定しました
- 目標に対する実績の進捗、新たな目標値の設定については年次モニタリングで確認します

インパクト	目標	KPI	関連するSDGs
健康・衛生 教育 情報 文化・伝統 (PI)	<ul style="list-style-type: none"> • 2025年度 年間動員人数※ • 感動の輪を、つくり、広げる取組みの実施 就業体験受入の継続 インクルーシブシネマの継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> • 年間動員人数 <p>（感動の輪を、つくり、広げる取組みの実施は定性目標として年次モニタリング時に確認）</p>	
雇用 (PI, NI)	<ul style="list-style-type: none"> • 女性管理職比率 2026年度末までに30%以上 • 「健康経営優良法人2026」の認定取得 	<ul style="list-style-type: none"> • 女性管理職比率 • 健康経営優良法人の認定取得 	

(凡例) PI : ポジティブインパクトの拡大、NI : ネガティブインパクトの抑制

※目標数値については、競争上の配慮から一般公表を行わないものとしています



ご留意いただきたい事項

- 本評価書の内容は、あおぞら銀行がその裁量により信頼できると判断した現時点で入手可能な公表資料や借入人へのヒアリングを通じて収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估し作成されたものですが、あおぞら銀行は、当該情報の正確性、適時性、網羅性、完全性及び特定目的への適合性その他一切の事項について表明または保証するものではなく、当該情報を使用した結果について一切の責任を負いません。
- あおぞら銀行は、法律、会計、税務等の専門的資格を求められる内容に関しアドバイスを行う立場にありません。これらの専門的内容等につきましては、独立したそれぞれの専門家にご相談願います。
- 本評価書に係る一切の権利はあおぞら銀行が保有しています。本評価書の全部または一部をあおぞら銀行に無断で複製、翻案、改変等することは禁止されています。